

平成28年度第1回富田林市入札等監視委員会（会議の概要）

1. 開催日時 平成28年5月17日（火）午前9時15分～
2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室
3. 議 題
 - (1) 入札及び契約手続きの運用状況等について（平成28年1月～3月）
 - ①工事の発注状況について（報告）
 - (2) 発注工事（抽出事案）に対する説明及び審議（平成28年1月～3月の3ヶ月分）
 - ①第三中学校プール公共下水道接続工事
 - ②錦郡幼稚園門扉改修工事
 - ③喜志駅地下自転車駐車場北側スロープ壁防水改修工事
 - ④市営若松団地住替に伴う室内改修工事（その2）
 - ⑤市営若松団地住替に伴う室内改修工事（その1）

【質問・意見等】

委 員 案件③なのですが、参加者が0社で不成立になった。その後に設計内容を見直しという事が有るが、その様に手続きを取ったのは参加者が設計内容で対応できる業者が無いから設計内容を見直したという事になるのか。

事務局 通常条件付入札でさせて頂いて、もし参加者が満たない場合は指名競争入札をさせて頂き、我々からお声を掛けさせて頂いて相手の反応を見るのですけれども、それでもお声を掛けさせて頂いた方が全員辞退という事ですので、あと取れる方策というのは設計の見直ししかないということで担当課にお願い致しました。

委 員 単価を上げたという事か。

担当課 元々は塗装だけの工事で発注しておったのですけれども、もう一度業者の方に見て頂くと塗装だけでは持たないと。防水が含まれないといくら塗装をしても保証の方が出来ないという事が有った為、防水工事を含んだ上での発注として、新たに発注をさせて頂いたという事です。

委 員 分かりました。

委 員 1件目から5件目まで全てですけれども、辞退とか欠席とか非常に多いのですが、案件②については、8社選定されておるのですけれども、結果は欠席・辞退・応札辞退という様な事で、実際に入札されているのは1社だけで、落札という形になっているのですが、これは成立に特に何ら問題は無いのですか。

事務局 一応入札会場の方で1社が札を入れて頂きまして、もう1社につきましては辞

退という札を入れて頂きましたので、所謂応札辞退というもののなのですけれども、それについては、競争性は働いていると。開札するまで、両社がお金を入れていくかないか分からないので、競争性は働いているという事で成立いたします。

委員 2社が入札に参加したという判断ですね。

事務局 はい。

委員 仮にこの応札辞退というのが無ければ、どうなるのか。

事務局 もし1社しか入札会場にいないければ、その時点で中止です。

委員 今の状況からすれば、今回の震災も影響するかも知れませんが、建築業界自体がかなり忙しくなっている状況にあって、入札の単価自体も上げないと中々応札もして貰えない状況になってきているという事ですか。

事務局 そういうところも有ろうかと思えます。

8社中4社が、見積金額が合わないという事ですので。

委員 暫くこういう状況が続くと予想されますので、早急に入札の体を成す様なところまで上げないといけないのかもしれませんが、市で勝手に上げる訳にはいかないといい事ですね。

事務局 一昔前は、何%以上だったら談合の疑いが有るといのはよく言われてたと思うのですが、今は震災が有ったり、これからオリンピックに向けて建設業界が忙しくなっている今を見ますと、他市の状況を見ましても高い落札率で落ちているのが有りますので、談合という事では無いのかなという風には思っております。

委員 選定する方も中々困るといのか。落札率の高い方から選んでいったのですけれどね。

4. その他

- (1) 次回の開催日時について
- (2) 議事録の署名委員と抽出委員の指名について
- (3) 委員の任期について

5. 出席者

委員 3名、工事関係課 7名、事務局 4名